

東洋支所管内より



チャームポイントは黄色の尻尾！

花ちゃん(5)

飼い主：岡 美千代さん

体重6.8キロと、トイプードルの平均体重3〜4キロよりビッグサイズの花ちゃん。走ることが好きで、パワーも全開！美千代さんが乗った自転車を、ペダルを漕がなくても東洋支所まで引っ張って行ってくれます。

チャームポイントは、美容師の美千代さんがヘアマニキュアで染めた黄色の尻尾！花ちゃんが動くたび、黄色のボンボンが揺れるのがチャームポイントです。トリミングも、もちろん全て美千代さん。2週間に1度はシャンプーをして、今日は撮影用にちゃっかりトリートメントしてもらいました。シャンプーの日は、旦那さんのご飯より、お風呂より、花ちゃんが最優先。岡家の一番風呂に入っています。

毎日ハウスで遊んでいるよ

山中 ゆづちゃん(2)・すずちゃん(1)

コロコロコロ〜と、コンテナに乗ってご登場のゆづちゃんとすずちゃん。保育園の後も休日も、2人の遊び場はもっぱら祖父母のハウスです。父・将豪さんと母・美月さんも一緒にナスを栽培しているので、家よりハウスにすることが多いんだとか。ハウス内を歩いて将豪さんを探したり、トマトを探ったり、楽しく過ごしています。

ゆづちゃんは今、ディズニープリンセスがお気に入り☆特にシンデレラが好きで、プリンセスグッズもどんどん増えています。すずちゃんは驚いたりびっくりしたり表情が豊かで、愛嬌もたっぷり。2人の世話は、13歳の長女・琉愛ちゃんがたくさんしてくれます。3姉妹の成長が楽しみです。

あき北支所管内より



安芸
地区

から こんにちは
今月の気になる人

吉良川支所管内より



乗りやすく手を加えるのが楽しい

清藤 幸雄さん(67)

緑の山々に映える、鮮やかなブルーのバイクにまたがる幸雄さん。サイドカーとの出会いは約45年前、会社の先輩が自作したものを譲ってもらったことがきっかけでした。建設機械整備の仕事をしていたので、バイクの整備技術もすぐに取得。乗りやすく手を加えていくのが楽しくて、すぐにのめり込んでいきました。

4代目の愛車は「ホンダ CBR1100XXブラックバード」。サイドカーに妻・美佐さんを乗せて、今まで日本中を走りました。全国から何百台ものサイドカーが集まる、日本サイドカー連盟(JSC)のイベントにも毎年参加し、仲間達と愛車を見ながらお酒を飲むことが何よりも楽しみです。「バイクは基本やベストが無い。自分が気に入ったら、それがベスト。でもやっぱり、走るのが一番好きかな」と次のツーリングを計画中です。

祖父が残したユズを守りたい

平岡 大助さん(36)

以前は、ホテルで和食の調理師などをしていた大助さん。祖父・実さんが栽培していたユズを作りたいと転職して、就農5年目を迎えます。就農時、残念ながら実さんは既に他界。直接技術を受け継ぐことはできませんでしたが、地域のユズを守る若手農家として奮闘しています。

現在はユズ約50アールとオクラ8アールを栽培。村が取り組むユズ農地集約事業「北川モデル」に手を上げ、今年から規模を拡大しました。定植したユズが収穫できるようになるのは、約5年後。「順調に収穫を迎えられるまで、できるだけ毎日観察と世話を続けていきたい」と緊張感を持って育てています。

「自分のペースでできる、農業は好き」と話す大助さん。先輩農家に聞いたり、栽培マニュアルを読み込んで、これからも技術の向上を目指していきます。

北川支所管内より



5

地区本部

クラフトテープを使ったカゴ作り



清遠さん④に教わりながらカゴを作る部員

女性部は8月1日、女性大学ときめき学園を開き、部員や地域住民ら28人が参加しました。部員の清遠みかさんが講師となり、クラフトテープを使った小物入れ用のカゴ作りに挑戦。部員は、好みの色のクラフトテープを選び、底から側面、取っ手部分と丁寧に仕上げていきました。部員同士でも教え合いながら、交流を深めました。部員は「お洒落な小物入れができて嬉しい」「毎年作っているけど、やっぱり楽しい」と満足に話しました。

6

地区本部

工夫凝らした競技で盛り上がる



「夏バテ注意！」でジュースを飲み干す部員

女性部安芸支部は7月10日、内原野体育館で運動会を開き、6地区から部員54人が参加しました。部員は、お椀からペットボトルに移し替えた水量を競う「酒屋のでっち」や、ジュースやアイスを食べる速さを競う「夏バテ注意！」などユニークな競技を楽しみ、土居地区が優勝しました。女性部事務局は「今年は感染防止対策を徹底し、工夫を凝らしながら開催だったが、普段と違う競技を楽しむこともできて良かった」と話しました。

3

中山事務所

ウナギ食べて、夏乗り切って



朝からウナギを焼く部員

中山事務所は7月21日、土用の丑の日に合わせて、ウナギのかば焼きと白焼きを販売。今年は職員や組合員からの予約も例年以上に多く、600尾が即日完売しました。当日は、中山女性部に協力を仰ぎ、朝から部員15人がウナギを焼きました。かば焼きのタレも、部員が2日間かけて仕込んだものです。小松知喜所長は「今年は販売自粛も考えたが、こんな時だからこそ景気つけになればと実施した。ウナギを食べて、夏を乗り切ってほしい」と話しました。

4

田野支所

クイズ交えて、楽しく農業を学ぼう



クイズに元気よく手を上げる児童

安芸地区は7月13日、田野小学校で出前授業を行い、3年生20人が町の農業や農産物について学びを深めました。下司貴史営農指導員が講師となり、町内で栽培する農産物の種類や収穫時期、収穫量、流通の仕組みなどについて、クイズを交えながら楽しく学びました。児童からは「ミョウガが土から生えてくるのはびっくりした」など様々な感想が出ました。下司営農指導員は「授業を通して、地域の農業に興味を持ってもらえたら嬉しい」と期待を寄せます。

Monthly Topics

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



梶原代表に農産物を渡す清遠部長④

1 芸西支所

芸西のナス・ピーマン生産者
飲食店に農産物寄付

芸西村のナスやピーマン生産者らが6月30日、新型コロナウイルス感染症の影響で打撃を受けた県内飲食店を支援する団体へ、農産物と米を寄付しました。団体は7月2日、飲食店のお弁当を販売する「青空テイクアウト お弁当マルシェ」を高知市内にオープン。寄付した農産物などはお弁当の材料に使われます。生産者を代表して芸西支部園芸部ナス部会の清遠力生部長が、「こうち すまいる ふーど ぷろじェくと『TEAM』の梶原あ いみ代表へ農産物と米を受け渡し

ました。生産者11人から、ナス約14kg、ピーマン約99kg、キュウリ約40kg、米180kgが集まりました。弁当の材料に使いきれなかった分は、そのまま販売。売上は全額、生活困窮者への弁当無料配布に充当されます。清遠部長は「取り組みに貢献して、高知県を元気づけたい」と声を上げます。梶原代表は「生産者と直接つながることができて嬉しい。寄付いただいた農産物で商品を開発するなど、県産を売り出していけたら」と感謝しました。



部員と一緒に花束を作る児童

2 あき北支所

花育活動10年目
花き生産者と児童が花束作り

花卉部安芸支部は7月7日、井ノ口小学校で4年生の児童9人と一緒にユリなどで花束を作りました。児童は、白や黄色、オレンジなどのユリとヒマワリ、トルコギキョウから花を選び、部員らに教わりながらバランス良く束ねていきました。好きな色のラッピング紙を選び、リボンで飾りつけ、2束の花束を完成させました。児童は「花屋さんになるのが夢なので、楽しかった」「花束の作り方が分かったので、また作って誰かに贈りたい」と笑顔を見せました。取り組みは、同支部が子どもたちに花を育てる喜びを伝える花育活動として、今年で10年目を迎えます。5月に部員がユリの球根の植え付けとヒマワリの種まきをして、6月に児童と一緒に草引きをして大切に目守ってきました。川谷始部長は「花と触れ合い、子どもたちも楽しそうでした。良かった。花束を持ち帰り、家の中が少しでも明るくなってくれたら」と話しました。

9月の栽培管理

ナス

ハウス内の温度管理等に気を付けて、土壌水分が過湿・過乾燥にならないよう灌水・過注意してください。栽培管理暦を参考に適切な管理を行いましょ。

灌水・施肥

活着後は、葉が萎れたり畝が乾かないように、生育状況を見ながら徐々に灌水を増やしていきます。追肥は定植後20日頃を目安に開始しましょ。

病害虫防除

サイド・天窓・出入口などに防虫ネット（0.4mm目合い推奨）を使用し、害虫をハウス内に持ち込まない対策をしましょ。

病害虫防除は、ハチや天敵への影響日数を考慮して行い、定植直後から薬剤防除で害虫を極力減らし、害虫が増える前に天敵を放飼し、できるだけ早く定着させましょ。

害虫では、アザミウマ類・ホコリダニ類・ヨトウム類など、早期から防除を行いましょ。

病害防除は薬剤散布が基本となります。ナスザリウム立枯病対策として、セイビアーフロアブル20やス



安芸営農経済センター
営農指導課
芸西ブロック
恒石 幸男

クレアフロアブルを生育初期から予防散布しましょ。すす斑病、うどんこ病については適宜防除を行いましょ。

ナスザリウム立枯病・青枯病は、見つけたらすぐに株元で切り取り、ハウス外に持ち出して適正に処理しましょ。発病葉もハウス外に持ち出しましょ。

ハチと単花処理
トマトトーン50倍で3〜5日ごとに単花処理を行います。省力化のため、早期からハチを放飼する場合は、次の点に注意しましょ。

1. 導入前後の使用農薬に注意する。
2. ハチがハウス外に逃げ出さないようにネットは開口部に丁寧に設置する。
3. 巣箱の設置は涼しい場所（箱の温度が30度以上にならない場所）に置き、直射日光が当たらないように必ず遮光を行う。
4. 天気が悪い日が続く場合は、単花処理を併用し、その間バイトマークなどで訪花を確認する。

病害虫防除

カンキツ

カンキツ類も最終肥大、そして着色期とだんだんと収穫に近づいて行きます。病害虫や台風などの対策は確実に行いましょ。

仕上げ摘果

目標の大きさに達していない小玉や肥大し過ぎた果実を中心に仕上げ摘果を行ないます。ユズでは計画的な青玉、カラリングの収穫により着果負担の軽減を図りましょ。

台風対策

台風が通過する前には密閉状態になった暴風垣の刈り込みや補強を行いましょ。暴風垣の刈り込みは密閉率70%が目安です。高接樹などでは、誘引や結束をするとともに、下垂枝の枝つりを実施しましょ。

褐色腐敗病

水田転換園等の湿気が多い園地で発生しやすく、長雨や暴風雨後に発病すると急激に被害が増大する場合があります。雨滴の跳ね上がりや土壌との接触、冠水などにより収穫期近くの果実に感染し発病するので、枝つりや敷きワラ等

を実施して下さい。

また、本病の常発園では、ランマフロアブルやアリエッティ水和剤等の薬剤散布を台風や暴風雨の前に行いましょ。

アブラムシ類

カンキツでは、ミカンクロアブラムシ、ユキヤナギアブラムシ、ワタアブラムシ等のアブラムシ類が多く寄生します。特に新葉や新梢、幼果の果梗などに寄生し、成虫・幼虫ともに汁液を吸汁します。吸汁を受けた新梢や新葉は萎縮し、さらに寄生部の下部の果実や葉は排泄物によりすす病が発生して、黒く汚れます。

また、アブラムシ類は、カンキツトリステザウイルス（CTV）を媒介するので注意が必要です。発生する時期は、春・夏・秋の新芽の頃に発生し、特に幼木園や高接園では被害が大きいのので、確実に薬剤防除を行いましょ。



褐色腐敗病による
地際部の果実への感染



安芸営農経済センター
営農指導課
中芸ブロック
久保 巴哉

農村の将来像を描く話し合い

振興センターだより

安芸農業振興センター 0887-340138

中山間地域では、これまでも地域農業の維持発展や担い手確保について、様々な取り組みを行ってきました。

今回は、集落で話し合いをしながら進める代表的な取り組みについて紹介しましょ。

中山間直接交付金の集落戦略

中山間地域等直接支払制度は、条件不利地域の農地を集落で維持管理するための取り決めに集落協定として締結し、これに従って取り組む活動への支援制度として、平成12年度から実施されてきました。

しかし近年、高齢化や担い手不足のため、5年ごとの集落協定の締結を見送る集落も発生するようになりましょ。

そこで、今年度から開始される第5期対策からは、加算措置の追加や交付金返還条件の緩和に加え、交付単価の満額支給要件として集落戦略の作成が追加されました。

この集落戦略とは、集落協定参加者が地図を使って、誰が耕作を担うのかなど、地域の将来像と課題、その

対策などを話し合いながら作成する、集落全体の指針のことです。

人・農地プラン

人・農地プランは、農業者の話し合いにより地域農業の中心経営体や将来像を明確化したもので、平成24年から作成されています。

このプランは今後、国の施策を導入する際の要件となる見込みで、これに適応した内容にするため、プランの実質化作業が現在進められています。

具体的には、アンケートや関係者との話し合いをもとに地図で現状把握を行うことで、中心経営体への農地集約に関する将来方針を作成していきます。

なお、中山間直接支払における集落戦略は、この実質化したプランとして取り扱うことができます。

集落営農

集落営農とは、集落内の住民が話し合つて将来ビジョンを作成し、共同作業や機械・施設を共同利用しながら、集落ぐるみで農地を守っていく取り組みです。

高知県の集落営農組織は徐々に増えてきましたが、近年は活動休止や弱体化する組織も出てきました。

小さい組織や、参加者が集落の一部になっている組織は、構成員の高齢化などで活動が停滞する傾向があります。

その対策として、周辺の組織との連携や協同など、広域での組織間連合といった戦略の策定も検討されています。

このように、他地区から担い手を引き込むような仕組みづくりのための話し合いも必要です。

「担い手」の確保に向けて

このように、様々な場面で地域の将来像を検討する話し合いを行い、計画をたてることが求められています。

これは、中山間地域における担い手不足が深刻化してきたことへの危機感の現れでもあります。

担い手の有無や、農地の状況などは地域ごとに事情が異なります。

地域での話し合いで課題を明らかにして共通認識し、将来の担い手をどう確保するか、検討していくことが大

切です。

振興センターも、このような地域が抱える課題解決に向けた話し合いについて、JAや市町村とともに支援していきます。

川北 恭吾



安芸農業振興センター

農業改良普及課

同 室戸支所

0887-340138
0887-220268

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

農業求人情報サイトを設立された上、無料職業紹介所において農業の方との受け入れ・契約がしつかりされて安心できると思いました。今後ともJAの取り組みに期待しています。

(安田支所・55歳)

▼農業の大きな課題である労働力の確保に向けて、一歩前進したばかりです。農家の方・農家で働いてみたい方、ぜひ農業求人情報サイト「あぐりマッチこうち」へ登録ください。

西山金時のスイーツおいしそう。もっともっと東部を元気にしてほしい。

(芸西支所・69歳)

▼ロールケーキを開発された(株)スウィーツさんは、室戸や西山金時を世界に発信したいと強い思いで取り組まれています。東部地域を盛り上げてくださいましょう！

実家がある西山で、「西山金時スウィートポテトロール」が販売されてとてもうれしいです。

(室戸支所・57歳)

▼(株)スウィーツさんは「地域の人にこそ食べてほしい」と楽市での販売にこだわっておいでます。西山金時の味が生かされた、とても美味しいロールケーキですよ。

暑い夏を乗り越えられるように「グリーンレモンスカッシュ」を飲み、元気に過ごします。作り方、ありがとうございます。

(田野支所・82歳)

▼暑さが厳しいので、スカッシュで気分爽快！熱中症にも気を付けましょう。

「安芸地区からこんにちは」の有澤淑江さんの手作り作品。手作り大好きな私は、教えてほしいという思いでいっぱいです。写真を見るだけでも素晴らしい作品です。

(室戸支所・73歳)

▼「これは私のワンピースで」「あれは夫のネクタイで」と、一つ一つ思いが詰まった洋服をお洒落にリメイクされていて、とても素敵でした！

大学2年生の男の孫がこのごろ食に心をもちだして、いいことだと喜んでいきます。「和の薬膳」の本を送ってやろうと思っています。

(あき東支所・75歳)

▼素敵なことですね！ぜひ農業に関わり、高知の食を盛り上げてほしいです。

広報のつぶやき

以前、広報誌でもご紹介させていただいた「なすマダム」が作るなす料理の動画シリーズ。第一弾の「なすのたたき」から、さらに「なすとししとうのじゃこ煮」「なすピザ」「なすとみょうがのごま和え」の3本の動画が完成しました！毎回、生産者と一緒に楽しく動画制作を進めています。普段の賑やかな雰囲気も伝わるといいな！目標は10本！頑張るぞ〜！

新たに、「ゆずマダム」に出演いただき、青ゆず料理の動画も公開したばかりです。インターネットや「ゆずマダム」で検索して、ご家庭で料理を作ってくださいね。

(竹村)

INFORMATION

お知らせ



『経営継続補助金』2次募集の開始について

経営継続補助金につきましては、1次募集を締め切り、補助金交付決定通知に向けての作業が行われておりますが、9月中旬より2次募集が行われることとなりましたのでお知らせいたします。

申請スケジュール

- | | |
|-----------|-----------------------------|
| ●9月上旬 | 1次募集 採択通知 |
| ●9月中旬 | 2次募集（申請受付）の開始 |
| ●10月2日（金） | 2次募集受付締切
（17：00 営農企画課必着） |
| ●11月下旬 | 採択通知 |
| ●12月末 | 事業実施期間の終了 |

- ※1次募集で不採択となった場合は、2次募集に再度チャレンジすることは可能です。ただし、再チャレンジする際には、計画をさらにブラッシュアップする必要があります。また、1次募集で不採択になった理由や改善すべき内容等については教えていただけませんのでご了承ください。
- ※2次募集の採択は11月下旬頃を予定しており、12月末には事業実施期間の終了となりますので、採択後の期間が非常に短いことをご確認したうえで申請をお願いいたします。

問い合わせ 安芸営農経済センター 営農企画課
0887-34-8325

中芸営農センター奈半利事業所 平日の営業時間変更のお知らせ

現在 8：30～18：00

10月1日以降 8：30～17：30

税務相談日

日	時	令和2年10月14日（水）・11月11日（水）
会	場	あき支所3階
時	間	10：00～16：00
問い合わせ		安芸地区本部 企画組員課 0887-34-1515